

第4期四谷地区協議会 第1回 観光まちづくり実行委員会 会議録

開催日	平成23年7月4日（月）		
会場	四谷特別出張所 会議室		
出席者	区民	9名	他 出張所職員1名

主なテーマ

1、実行委員各自の活動抱負（自己紹介）

2、観光まちづくりについて（準備会よりの経緯説明）

3、まち歩き計画（信濃町界限）について

1、 実行委員自己紹介 抱負等

※実行委員申込み者12名

○住んでよし訪れてよしをキーワードに町を盛り上げていきたい。住みながらも案外知らない「四谷の話し」を若男女を問わず発信していきたいと考える。

○東京都観光まちづくりアドバイザー派遣制度を活用し1年以上学び、本日の実行委員会立ち上げに至った。「観光」を切り口として動くことで「まちづくり」を考えていきたい。自分でできることを無理なく推進したいと考える。

○四谷のまちを自分なりに紹介し、大勢の人に喜んでいただけるとありがたい。

○歴博ガイドボランティアでは紹介できないポイントがある。あらためて（地域活動である）協議会の実行委員として活動してみたいと感じた。

○史跡めぐりの会等に関わりながらNPO活動も関与してきた。これからも様々な活動体験を活かしていきたい。

○歴博ガイドボランティア、「ぼけかる倶楽部」ガイド、などの活動に合わせ、豊島区ボランティアガイド協会の立ち上げに関わってきた。新たな（観光まちづくり）活動に興味があり、自分のスキルを役立てたいと考える。

○自分でできることをお手伝いさせていただこうと思う。

○四谷に住み45年経ったが知らないことばかりである。観光を通じて、自らも四谷の歴史・文化を学びたいと考える。

○初めて参加するこの会でこれから、四谷を勉強していきたい。

○事務局としても、歴史的背景を含めた四谷の町づくり、コンセプトを学ばせていただきたい。

2、観光まちづくりについて（準備会よりの経緯説明）

まちづくりイメージ図を参照しながら実行委員会発足に至る経緯を確認した。

①活動の在り方

○ 観光まちづくりを考えながら地域のプレーヤーとして活動する。

○ 観光活動を地域ボランティアとして担う。

【ガイドコンテンツについての役割分担について】

前年度に準備委員会で各自が取り組むものを決めていた。新たに加わった委員も各自役割を自覚して（自分の立ち位置を意識して）活動に臨んで欲しい。

※今後、活動しながら役割を変更しても可とする。

役割分担 ※注 HP上 担当者名は非公開

	担当者	備考
観光ガイド		接遇等の研修を含む
観光ポイントの収集		ポイントとツアープラン作成は連携が必要
ツアープランの作成		
広報		レガス観光課
その他 官公庁との連絡、 行政情報の伝達とコンビネーション		事務局

② 今後の活動（準備会で討議されてきた内容の説明）

○月に1回まち歩きと振返りを繰り返す

○小、中学校の子どもたちにも表現発表の場づくりとして働きかけていきたい。

○まちづくりの視点と観光の視点を併せ持つ活動にしていく。

○「おもてなし」の気持ちを持って接する

○ガイドコンテンツにはロマン、感動、楽しさ、美味しさを盛り込みたい。

○ツアープランでは今まで通りテーマを決めて2時間2キロのまち歩きを原則に公開研修として

毎月実施する。

○広報では観光まちづくりツアーをPRしていく。

○NPOと連携し人材交流を行い協働していくことも検討していきたい。

○今までは地区協議会委員中心だったので新たな方にはわかりにくいかもしれないが開かれた活動を目指す。

○活動開始後半年（概ね12月、1月頃）に大きな振り返り（まとめ）をして活動計画を見直したい。

3、まち歩き計画（信濃町界限について）

※日程変更 7月16日（土）→7月28日（木）に変更

9：30集合 12：00解散 雨天決行

集合場所：信濃町シニア活動館下 解散：四谷特別出張所会議室

・コース案について

文学座アトリエ 20分→民音音楽博物館 30分→多武峯内藤神社 →大木戸

※慶應義塾大学病院（情報）※信濃町駅（情報）

参加者（敬称略）7月20日現在 11名

【今回のまち歩きでガイドする内容案】

- ・ 町の人々の主張（四谷の人ならではの）の話などを集めて披露する。
- ・ 文学座俳優さんたちの思い出等、ヒントを得て考えておく。
- ・ 文学座俳優さんを切り口として（思い出話を）近隣の商店の方に語ってもらう。
- ・ 文学座座員（出身著名人）を調べて紹介する。
- ・ 信濃町駅の特徴を話す。
- ・ 鉛筆の碑、隠田川、内藤とうがらしの話も紹介する。
- ・ 民族音楽博物館でできる範囲の案内（説明）をお願いしたい。  
（ピアノ演奏は一部でもよいと考える）

- 役割分担 ①記録（撮影）  
②タイムキーパー  
③安全確認（後方）  
④ガイド分担

※宿題：1人3分以内に一言で紹介できるような情報を収集して当日臨む。

【今後の信濃町方面のまち歩き案意見】

- 聖徳記念絵画館、佐藤美術館は、別途神宮外苑エリアとして银杏祭りと一緒に紹介できるのではないかな？
- 文学座アトリエと食事ツアー等の企画も検討したい。
- 地元とのつながりを意識したガイドとする。

■ その他

- 荒木町界限等のインタビューについて  
常磐津菊三郎ご遺族のお話し（芸妓学校）＋（弟子千登勢太夫系列の方）等をビデオ、写真で保存できるよう取材をお願いする。
- 四谷の古い写真を集め保存する
  - ・ お宝さがしの1ジャンルとして古い写真を募ることもいいのではないかな？
  - ・ 仮称「江戸の謎を探る」勉強会（Q&Aのディスカッション）開催について  
開催検討は先送りとし、しばらくは勉強会の内容となる「気付き」を集めることを目的に「まち歩き活動」を優先する。

次回以降の日程

- まち歩き 7月28日（木）
- 振返りの会（実行委員会会議） 8月8日（月）14:00～16:00
- 次回のまち歩き 内藤新宿（新宿1丁目・太宗寺）界限  
8月20日（土）10:00～12:00